



2021年12月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2021年5月14日

上場会社名 アディッシュ株式会社
 コード番号 7093 URL <https://www.adish.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 江戸 浩樹
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員経営企画部長 (氏名) 松田 光希
 四半期報告書提出予定日 2021年5月14日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 TEL 03-6869-3777

(百万円未満切捨て)

1. 2021年12月期第1四半期の連結業績(2021年1月1日～2021年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年12月期第1四半期	722	6.0	22		23		14	
2020年12月期第1四半期	681		2		10		9	

(注) 包括利益 2021年12月期第1四半期 16百万円 (%) 2020年12月期第1四半期 9百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年12月期第1四半期	8.32	7.96
2020年12月期第1四半期	6.45	

(注) 2020年12月期第1四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、新株予約権の残高がありますが、1株当たり四半期純損失であるため記載していません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年12月期第1四半期	1,082	607	56.1
2020年12月期	1,124	586	52.1

(参考) 自己資本 2021年12月期第1四半期 607百万円 2020年12月期 586百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年12月期		0.00		0.00	0.00
2021年12月期					
2021年12月期(予想)		0.00		0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年12月期の連結業績予想(2021年1月1日～2021年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,000	10.2	19	171.4	20	400.0	14		7.87
	~ 3,080	~ 13.1	~ 39	~ 457.1	~ 40	~ 900.9	~ 26		~ 14.61

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年12月期1Q	1,785,600 株	2020年12月期	1,778,500 株
期末自己株式数	2021年12月期1Q	82 株	2020年12月期	82 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年12月期1Q	1,781,668 株	2020年12月期1Q	1,456,544 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

2021年12月期の業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症の収束時期が不透明であり、また当社グループのカスタマーリレーション事業において、新規ゲームタイトルのカスタマーサポート対応や新規ウェブサイトのモニタリング対応の開始時期に不確実性が存在することから、業績を特定して予想することは困難であると判断し、レンジ形式をもって開示しております。本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等につきましては、添付資料2ページ「1. 経営成績等の概況(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	4
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(重要な後発事象)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により個人消費や企業活動が制限され、政府による各種政策により段階的に経済活動が回復した時期もありましたが、以前として多くの産業において厳しい経済環境が続き、先行きの不透明な状況が続いております。

当社グループの事業領域であるインターネット業界においては、スマートフォンを中心としたモバイル環境の普及と、SNS（ソーシャル・ネットワーキング・サービス）の拡大により、引き続き順調な成長が見込まれます。

当社グループ（当社及び連結子会社2社）におきましては、引き続き「つながりを常によるこびに(Delight in Every Connection)」というミッションの下、カスタマーサポートサービスである「ソーシャルアプリサポート」及び24時間365日体制の投稿モニタリングサービスである「インターネットモニタリング」の2つのサービスを主軸にしたカスタマーソリューション事業を展開しており、2021年1月からは事業組織体制を一新し、事業部制組織から機能別組織へと変更することにより、経営体制の効率化を図るとともに、新規顧客の獲得及び既存顧客との関係強化に取り組んでおります。

この結果、売上高722,989千円（前年同四半期比6.0%増）、営業利益22,265千円（前年同四半期は2,436千円の損失）、経常利益23,519千円（前年同四半期は10,214千円の損失）、親会社株主に帰属する四半期純利益14,821千円（前年同四半期は9,397千円の損失）となりました。

なお、当社グループはカスタマーリレーション事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載は省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は945,554千円となり、前連結会計年度末に比べ39,178千円減少いたしました。これは主に現金及び預金が88,670千円減少したものの、受取手形及び売掛金が49,154千円増加したことによるものであります。固定資産は137,158千円となり、前連結会計年度末に比べ3,048千円減少いたしました。これは主に繰延税金資産が4,207千円減少したものの、有形固定資産が1,740千円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は1,082,712千円となり、前連結会計年度末に比べ42,226千円減少いたしました。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は404,726千円となり、前連結会計年度末に比べ50,360千円減少いたしました。これは主に未払費用が13,369千円、流動負債その他に含まれる未払消費税等が18,023千円、前受金が18,135千円それぞれ減少したことによるものであります。固定負債は70,056千円となり、前連結会計年度末に比べ13,675千円減少いたしました。これは主に前連結会計年度末に固定負債その他に含まれていた長期預り保証金13,020千円を、流動資産その他に振替えたことによるものであります。

この結果、負債合計は474,782千円となり、前連結会計年度末に比べ64,035千円減少いたしました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は607,929千円となり、前連結会計年度末に比べ21,808千円増加いたしました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益の計上により利益剰余金が14,821千円、新株予約権（ストックオプション）の行使により資本金が2,751千円、資本剰余金が2,751千円それぞれ増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は56.1%（前連結会計年度末は52.1%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年12月期の連結業績予想につきましては、2021年2月12日に公表いたしました連結業績予想から変更はありません。

新型コロナウイルス感染症の影響につきましては、2020年12月期と同様に、引き続きリモートワークや外出自粛を要する社会情勢が早くとも2021年6月末日までは続くと思っております。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	649,572	560,901
受取手形及び売掛金	281,306	330,460
仕掛品	10,708	108
その他	43,414	54,359
貸倒引当金	△268	△276
流動資産合計	984,733	945,554
固定資産		
有形固定資産	44,767	46,508
無形固定資産	1,210	1,000
投資その他の資産		
差入保証金	87,754	87,382
その他	6,473	2,265
投資その他の資産合計	94,228	89,648
固定資産合計	140,206	137,158
資産合計	1,124,939	1,082,712
負債の部		
流動負債		
買掛金	32,636	33,011
1年内返済予定の長期借入金	81,664	74,848
未払法人税等	13,477	4,719
未払費用	174,890	161,521
その他	152,417	130,626
流動負債合計	455,086	404,726
固定負債		
長期借入金	65,714	64,364
退職給付に係る負債	4,997	5,692
その他	13,020	—
固定負債合計	83,731	70,056
負債合計	538,818	474,782
純資産の部		
株主資本		
資本金	234,793	237,544
資本剰余金	259,741	262,492
利益剰余金	94,122	108,943
自己株式	△286	△286
株主資本合計	588,370	608,694
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	△2,249	△764
その他の包括利益累計額合計	△2,249	△764
純資産合計	586,121	607,929
負債純資産合計	1,124,939	1,082,712

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年3月31日)
売上高	681,963	722,989
売上原価	463,918	465,490
売上総利益	218,044	257,499
販売費及び一般管理費	220,480	235,233
営業利益又は営業損失(△)	△2,436	22,265
営業外収益		
受取利息	35	15
受取賃貸料	4,170	3,572
その他	269	897
営業外収益合計	4,474	4,485
営業外費用		
支払利息	488	338
株式交付費	9,168	8
賃貸費用	1,643	2,167
その他	951	717
営業外費用合計	12,252	3,232
経常利益又は経常損失(△)	△10,214	23,519
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期 純損失(△)	△10,214	23,519
法人税、住民税及び事業税	1,661	4,477
法人税等調整額	△2,478	4,220
法人税等合計	△816	8,698
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△9,397	14,821
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主 に帰属する四半期純損失(△)	△9,397	14,821

(四半期連結包括利益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年3月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△9,397	14,821
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△199	1,485
その他の包括利益合計	△199	1,485
四半期包括利益	△9,597	16,306
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△9,597	16,306

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

(資本金の減少)

当社は、2021年3月26日開催の第7期定時株主総会において、資本金の額の減少について決議し、2021年4月28日にその効力が発生しております。

1. 資本金の額の減少の目的

今後の当社における成長戦略を実現するために財務戦略の一環として実施するものであり、機動的かつ柔軟な資本政策の実現と、適切な税制への適用を通じて財務内容の健全性を維持することを目的に、会社法第447条の規定に基づき資本金の額を減少し、減少する資本金の額の全額を、その他資本剰余金に振り替えるものであります。

2. 資本金の額の減少の要領

(1) 減少する資本金の額

185,393,600円

(2) 増加するその他資本剰余金の額

185,393,600円

発行済株式総数の変更は行わず、減少する資本金の額の全額を、その他資本剰余金に振り替えるものであります。